

事業所名

こども発達支援事業所 イノセント

児童発達支援・支援プログラム

作成日

7年

1月

10日

法人（事業所）理念		<p>・お子さん一人ひとりの発達や特性に合わせた環境整備と合理的配慮に努め、安全で安心して生活できる居場所を提供します。生活に必要な習慣や態度を身につけ、心身の健康の基盤を整えるように支援していきます。</p> <p>・お子さんの気持ちや行動の本質に目を向け、共感理解を大切に受容的な交流を大切に、安心感と信頼関係の中で自尊感情や自己肯定感を高めます。</p> <p>・お子さんの気持ちや意思を尊重しながら主体性や自己表現力を高め、自立心を養い自己実現を目指す事で、地域での育ちと暮らしを支援し、将来の豊かな社会参加につなげます。</p>					
支援方針		<p>発達支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小集団での生活や友だちとの関わりの中で、基本的な生活習慣を身につけ、自分や周りの人を大切にする「思いやりの心」「人とかかわり方」を身につけます。 ・言葉への興味や関心を育て、話したり聞いたり、相手の話を理解するなどの経験を繰り返し体験できる場を提供します。 <p>合理的配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの発達や特性に合わせて環境を整え、必要な配慮を行う中で成功体験を積み重ね活き活きと生活できるよう支援します。 ・本人の気持ちや意思を尊重しながら自己実現を目指し、主体性や自己表現を大切にします <p>家族支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭との連携を大切にお子さんの成長と一緒に見守り、ご家族とともにお子さんの発達について考え、喜び、学び合う姿勢を大切にします。 ・ご家族の思いに寄り添いながら、地域で安心して過ごせる居場所作りにも努めます。 <p>地域支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お子さんやご家族が適切な支援が受けられるよう関係機関と積極的に連携・協働し、情報共有することで切れ目のない療育支援を目指します。 ・個々の発達に応じた社会体験の場を設定すると共に、地域の活動やイベントにも積極的に参加し、社会での関わり方を学び、自信や達成感を積み重ねていきます。 					
営業時間		9時	分から	17時	分まで	送迎実施の有無	送迎あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活リズムの形成のため、食事、排泄、着脱、歯みがきなどスモールステップで獲得できるようサポートしていきます。ご家族の方との連携を密にし、子どもたち一人ひとりの生活習慣を知る事で、それぞれの家庭にあった支援と一緒に考えていきます。また、遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境の配慮を行い支援します。					
	運動・感覚	基本的な運動（四つ這い、ジャンプ、片足立ち、歩く、走る、止まるなど）を日々繰り返し行うことを通して、運動や動作の基本的な技能の向上を目指します。運動遊びやサーキット、感覚あそび、制作などの課題を通して身体の使い方や手先の巧緻性の向上を目指すとともに、一人ひとりの好きな感覚、苦手な感覚に配慮しながら、遊びや活動を行う事で様々な感覚、感触に触れ、楽しく参加できるようサポートします。					
	認知・行動	一日の中で椅子に座り着席して活動する時間と、大きく身体を使った粗大運動や手先の巧緻性を高める活動の時間を設けます。一人ひとりの特性に合わせた配慮や環境設定を行い、椅子に座る、相手に注目する、など集団生活の基礎となる力を養います。日々の活動の中で一日の流れを視覚的に提示することで活動の見通しを持って行動できるよう支援します。視覚的に情報や指示の提示を行う事で、色や数字、物の名前に触れ、言葉として表現出来るよう工夫し、日常生活に結びつくよう支援を行います。					
	言語コミュニケーション	安心できる人間関係の中で「聞く」「伝える」というコミュニケーションの基礎を養います。自分のしたいことを伝える、手伝って欲しい時に援助を求めるなど、生活の中で自分自身を大切にするために必要な行動を身に付けられるよう支援を行います。言葉だけでなく、絵カードや指差し、身振りやジェスチャーを使って、自らの思いを発信することができるよう、特性や発達段階に沿った支援を行います。					
	人間関係社会性	職員との信頼関係を築くことを大切にし、生活環境を整え安心できる大人がいる中で、興味関心を広げていけるよう丁寧なかかわりを行います。子ども達の好きなことを見つけ、一人ひとりの発達段階に沿った遊びを提供する中で成功体験を重ね「できた」「またやりたい」という次につながる意欲や達成感を育てます。友達とのやりとりや関わり合う楽しさを経験を通して学び、社会性や集団参加の基礎を身に付けます。					
家族支援		送迎時のやりとりや連絡帳を通して、保護者の方とのコミュニケーションを図っています。また、定期的な面談以外にも、電話による日々の困り事への相談、就学に向けた相談なども随時行っています。			移行支援		利用されているお子さんの発達特性や段階に応じて、保育所や幼稚園、認定こども園と連携し、利用日数の調整や就学に向けての細やかな情報共有を行っています。また、相談支援専門員、放課後デイサービスとの連携をはかります。
地域支援・地域連携		地域イベントへの参加を通して地域との交流の機会を提供し支援します。			職員の質の向上		年間研修計画に基づき計画的に内部研修や外部研修を実施します。また、専門的な研修に参加し支援の質の向上につなげています。
主な行事等		お花見やピクニック、クリスマスや節分など、季節に応じた行事を取り入れています。そのほか、制作や課題活動にも季節に合う物を時々取り入れるように工夫しています。近隣の公園への外出や、夏にはテラスでのプール遊びを行い、体力の向上や健康な身体作りを行います。					